

公益社団法人 日本鋳造工学会 東海支部
「アルミニウム鋳造講座Ⅲ」開催のご案内

主催 (公社)日本鋳造工学会 東海支部
協賛 (一社)日本鋳造協会 東海支部

日本鋳造工学会東海支部では、全国のアルミニウム合金鋳造に関わる中堅クラスの現場技術者に役立つ実用的な講座としてアルミニウム鋳造講座Ⅰ、Ⅱ、Ⅲを開催いたします。本年は、可能な限り、**現物を活用した講義**を試みております。

なお、本講座は鋳造カレッジ受講前必須受講講座の位置付けにもなっています。

本案内は「アルミニウム鋳造講座Ⅲ」の受講募集のご案内となります。ダイカストマシン、品質（ダイカスト・鋳物）、工場カーボンニュートラル取組み事例および新技術紹介の講義となります。
(維持会員担当者様は社内への展開をお願い致します。)

【講義予定】

1. 9:25～9:30 事務局連絡・ご挨拶

2. 9:30～10:45 「ダイカストマシンの機能と性能」

芝浦機械(株) 相田 悟 氏

ダイカストマシンの主要構成部品である射出シリンダ、油圧ポンプ、ソレノイドバルブ、リリーフ弁、流量調整弁の動作機構を油圧の基礎から解説。油圧シリンダの制御方法と作動油品質の影響、型締めおよびプラテンの管理、潤滑剤の機能、射出制御について波形の見方と湯流れの可視化による製品品質への影響、PQ2線図を用いた条件設定およびバリ発生機構と対策、安全に関するダイカストマシンの装置、鋳造、電気、人的危険要因を解説する。

3. 10:45～12:00 「ダイカストの品質向上技術」

リョービ(株) 井澤 龍介 氏

局部加圧の効果、加圧ピンの設計、加圧条件の設定と加圧ピントラブルを説明し、ガス巻き込み欠陥とエアイベント設計、真空減圧法および高真空ダイカスト技術の詳細説明および金型設計や真空トラブルへの対処方法を説明。短時間充填による品質向上の考え方、射出制御および製品品質管理上の射出波形の見方を解説する。

昼休憩 12:00～13:00

4. 13:00～14:15 「アルミ合金鋳物の欠陥発生原因とその対策、ならびに砂型鋳物の最近の課題」

(株)マルサン木型製作所 林 壮一 氏

アルミ合金鋳物の鋳造欠陥の発生原因と発生メカニズムを説明し、その対策事例について紹介する。また、量産ダイカストの試作品として用いられる砂型鋳物の課題について解説する。

5. 14:15～15:30 「鋳造工場のカーボンニュートラル」

人材育成委員会 古川 雄一 氏

鋳造工場のカーボンニュートラルは、省エネルギー化による改善、LCA（ライフサイクルアセスメント）視点の改善が大切である。日々の改善から新技術の事例を紹介する。

6. 15:45～16:30 「全体質疑と2024年度アルミニウム鋳造講座Ⅰ～Ⅲの振り返り」

人材育成委員会 古川 雄一 氏

本日の講義に対する全体質疑、ディスカッションおよび、2024年度アルミニウム鋳造講座Ⅰ～Ⅲを振り返り、アルミニウム鋳造全般の理解を深める。

7. 閉会 (16:30～16:50)

日時 **2024年9月14日(土) 9:25～16:50**

※出欠確認をとりますので、開始15分前(9:10)までにご入室いただきますようお願いいたします。

場所 **刈谷シャインズ 3Fホール**

愛知県刈谷市東陽町二丁目18番地 (TEL: 0566-24-3348)

J R 刈谷駅南口より徒歩7分 (次項地図) (詳細は <http://www.shines-shokki.jp/> を参照下さい)

開催方式 **ハイブリット形式**（現地参加 or Web参加 のどちらかを選択の上、お申し込みください）

※開催形式は、開催時期の新型コロナウイルス感染症の流行状況により変更する場合がございます。

定員 ■**現地参加：64名（定員になり次第締め切らせていただきます）**

■**Web参加：100名程度**

参加料 ・**（公社）日本鑄造工学会の個人正会員、維持会員企業：3,000円／人**

・**学生会員：無料**

・**鑄造工学会 非会員：20,000円／人（入会手続きを行い会員資格での参加がお得です）**

送金は、**9月6日（金）**までをお願いします。

申込方法 東海支部ホームページ（<https://jfs-tokai.jp/>）より「講演会情報」にアクセスいただき、本講座の会告ページより、**9/6（金）まで**にお申し込みください。

<現地参加申込みの方へ>

・会告ページに記載の申込みフォームよりお申し込みください。

なお、申し込みは先着順とさせていただきます、定員(64名)に達した場合は、Web参加に変更となりますので、あらかじめご了承ください。

<Web参加申込みの方へ>

・会告ページに記載のZoomミーティング登録ページのリンクよりお申し込みください。

・参加料の入金確認後、開催日の7日前頃、zoomミーティング IDおよびパスワードをe-mailにてご連絡致します。

【テキストの配布について】

現地およびWEB参加共にテキストの配布はありません。サイトにアクセスしDLする方法とします。

参加費の入金確認後、開催日の7日前頃、テキスト閲覧サイトのパスワードをe-mailにてご連絡致します。

【Web参加時の注意事項】

・講習会参加のために、インターネット環境、メールアドレスが必要です。通信費は参加者負担となります。

・本人確認を行うため、Webカメラ（PC、タブレット、スマホ付属のもので可）での顔出しを参加の条件とします。

※講習会当日に、受講者本人の顔出し確認ができない場合は、講習会からご退出いただきますので、あらかじめご了承ください。この場合、参加料は返金致しかねますので、ご了承ください。

※原則として、受講者1名につき1つのzoomアカウントでの申込みとしますが、

セキュリティ環境等により2つのアカウントで入室する場合は、申込時にお知らせください。

※zoomミーティングに入室後、参加者名の変更をお願いします。

・同じメールアドレスで複数のデバイスから入室できませんのでご了承ください。

・当日は開始15分前から入室ができます。

恐れ入りますが、本人確認を行うため、開始5分前(9:20)までに入室いただきますようお願い致します。

※申込み〆切以降のキャンセルは返金致しませんので、予めご了承ください。

※他支部からの参加も歓迎致します。

問合せ先 〒471-8571 愛知県豊田市トヨタ町1番地

トヨタ自動車株式会社 素形材技術部 基盤開発室内

(公社)日本鑄造工学会東海支部 事務局 小林光・岡田

TEL：080-6986-6361 FAX：0565-23-5775

E-MAIL：mn-jfs-tokai@mail.toyota.co.jp

送金方法 銀行振込 三菱UFJ銀行金山支店 普通預金口座 支店番号 288

口座番号 1262063 (公社)日本鑄造工学会東海支部 シヤダンホウジツン コホチ1ウヅウカウカウカイトウカイシブ
(領収書は、銀行の振込受領書を持ってかえさせていただきます。振込手数料は、ご負担願います。)

*尚、「アルミニウム鑄造講座Ⅰ～Ⅲ」全てを受講された方は、

(一社)日本鑄造協会主催の(公社)日本鑄造工学会連携「鑄造カレッジ」の非鉄コースを受講することが出来ます。

<http://www.foundry.jp/chuzocollege.html>

【会場案内図】 刈谷シャインズ

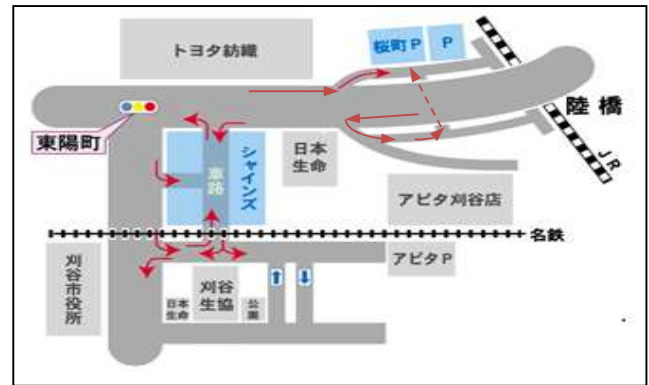


＜駐車場について＞

- ・お車で来られる方は、桜町Pに駐車下さい

＜昼食について＞

- ・シャインズ内レストラン、または周辺の飲食店をご利用ください
- ・会場内での飲食も可能です



アルミニウム鑄造講座Ⅲ
2024

公益社団法人 日本鑄造工学会
Japan Foundry Engineering Society
東海支部人材育成委員会

アルミ鑄造の課題を学ぶ一日

アルミニウム鑄造が求められるCNやリサイクルとは？
鑄造設備と鑄造品質の追求による低環境負荷と廉価なモノづくりへ



ダイカストマシン
芝浦機械(株)
相田 悟 氏



ダイカスト品質
リョービ(株)
井澤 龍介 氏



アルミ鑄物品質・砂型鑄物最新動向
(株)マルサン木型製作所
林 壯一 氏



司会・工場CN
人材育成委員会
古川 雄一 氏



2024.9.14(土) 9:25~16:50 @Online/Onsite

シャインズ刈谷



<参考>

- | | | |
|-------------|---------------|---------------|
| アルミニウム鑄造講座Ⅰ | 2024.7.27 (土) | アルミ鑄造の源流を学ぶ一日 |
| アルミニウム鑄造講座Ⅱ | 2024.8.22 (木) | アルミ鑄造の根幹を学ぶ一日 |

↑ 申込はこちらから ↑
(または東海支部HP
<https://ifs-tokai.jp/>
よりお申込下さい)